

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2019年2月13日

【四半期会計期間】 第7期第1四半期(自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)

【会社名】 株式会社PKSHA Technology

【英訳名】 PKSHA Technology Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役 上野山 勝也

【本店の所在の場所】 東京都文京区本郷二丁目35番10号 本郷瀬川ビル4F

【電話番号】 03-6801-6718(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 経営管理本部長 中田 光哉

【最寄りの連絡場所】 東京都文京区本郷二丁目35番10号 本郷瀬川ビル4F

【電話番号】 03-6801-6718(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 経営管理本部長 中田 光哉

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部【企業情報】

## 第1【企業の概況】

## 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第6期 第1四半期 連結累計期間	第7期 第1四半期 連結累計期間	第6期
会計期間	自 2017年10月1日 至 2017年12月31日	自 2018年10月1日 至 2018年12月31日	自 2017年10月1日 至 2018年9月30日
売上高 (千円)	329,615	506,145	1,503,509
経常利益 (千円)	144,367	167,386	588,242
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (千円)	96,266	108,362	611,358
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	96,275	154,305	611,046
純資産額 (千円)	5,636,465	6,374,611	6,201,356
総資産額 (千円)	5,832,467	6,785,707	6,734,406
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	7.53	8.15	47.10
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	7.20	7.64	43.20
自己資本比率 (%)	96.6	93.9	92.0

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

## 2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1) 経営成績の状況

当社グループは、「未来のソフトウェアを形にする」をミッションに掲げ、主に自然言語処理、画像認識、機械学習/深層学習技術に関わるアルゴリズムソリューションを展開しております。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの属する人工知能(AI)技術領域では、アルゴリズムの活用による既存ソフトウェアの高度化、効率化を目指すニーズの高まりを受け、市場環境は良好な状況が続いております。こうした環境の中で、当社グループは新規案件の獲得およびアルゴリズムライセンスの積み上げを推し進めるとともに、アルゴリズムソフトウェアを拡販してまいりました。同時に中長期の成長を見据え、以下の取り組みを行いました。

アルゴリズムソフトウェアのラインアップ拡張を目的として、自社ソフトウェア開発等の先行投資に引き続き取り組んでおります。

アルゴリズム適応ドメイン・提供顧客の拡張を目的として、PKSHA SPARXアルゴリズム1号ファンド(以下、当ファンド)の立ち上げに取り組みました。当ファンドは、知能化技術周辺領域の国内および海外企業を投資対象としており、未来のソフトウェアを形にするための要素技術/ソフトウェアを開発する企業群でポートフォリオを組む事で、未来のソフトウェアの社会実装を加速させることを目的としております。

アルゴリズムモジュールのラインアップ拡張を目的として、3Dアルゴリズムに取り組む株式会社Sapeetが連結子会社に加わっております。

加えて、引き続き優秀な人材の採用を積極的に進めており、当第1四半期末時点における従業員数は連結80名(子会社役員含む)となっております。また、企業規模拡大に伴う社内インフラ強化のための一時的なIT/支払報酬費用や、採用および人材育成の先行投資等により販売管理費が増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は506,145千円(前年同四半期比53.6%増)、営業利益は169,614千円(前年同四半期比15.8%増)、経常利益は167,386千円(前年同四半期比15.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は108,362千円(前年同四半期比12.6%増)となりました。

なお、当社グループは「アルゴリズムライセンス事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

#### (2) 財政状態の分析

##### 資産の状況

##### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ566,727千円減少し、5,146,574千円となりました。これは主として売掛金が27,229千円増加したものの、現金及び預金が653,239千円減少したことによるものであります。

##### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末に比べ620,154千円増加し、1,625,306千円となりました。これは主として投資有価証券が563,368千円増加したことによるものであります。

##### 負債の状況

##### (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ117,942千円減少し、397,167千円となりました。これは主として未払法人税等が171,878千円減少したことによるものであります。

#### 純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ173,255千円増加し、6,374,611千円となりました。これは主として利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益により108,362千円増加したことによるものであります。

#### (3) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間の研究開発費の総額は2,210千円であります。

### 3 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	40,000,000
計	40,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (2018年12月31日)	提出日現在 発行数(株) (2019年2月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	13,376,900	13,377,500	東京証券取引所 (マザーズ)	単元株式数は100株となっております。
計	13,376,900	13,377,500		

(注) 提出日現在発行数には、2019年2月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は、含まれておりません。

##### (2) 【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2018年10月1日～ 2018年12月31日	133,000	13,376,900	9,574	2,545,619	9,574	2,544,619

(注) 新株予約権の行使による増加であります。

##### (5) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

## (6) 【議決権の状況】

## 【発行済株式】

2018年12月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)			
完全議決権株式(その他)	普通株式 13,234,300	132,343	完全議決権株式であり、権利内容に何ら制限のない当社における標準となる株式であります。 また、単元株式数は100株となっております。
単元未満株式	9,600		
発行済株式総数	13,243,900		
総株主の議決権		132,343	

(注) 当第1四半期会計期間末日現在の「発行済株式」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2018年9月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

## 【自己株式等】

2018年12月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
計					

## 2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(2007年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(2018年10月1日から2018年12月31日まで)及び第1四半期連結累計期間(2018年10月1日から2018年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,365,847	4,712,608
売掛金	255,238	282,468
その他	93,706	153,190
貸倒引当金	1,490	1,692
流動資産合計	5,713,302	5,146,574
固定資産		
有形固定資産	69,894	95,185
無形固定資産		
のれん	91,353	86,688
その他	182,071	201,425
無形固定資産合計	273,425	288,113
投資その他の資産		
投資有価証券	603,730	1,167,098
その他	58,102	74,909
投資その他の資産合計	661,832	1,242,007
固定資産合計	1,005,152	1,625,306
繰延資産	15,951	13,826
資産合計	6,734,406	6,785,707
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払法人税等	233,489	61,610
その他	285,000	335,556
流動負債合計	518,489	397,167
固定負債		
その他	14,560	13,928
固定負債合計	14,560	13,928
負債合計	533,049	411,096
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,536,044	2,545,619
資本剰余金	2,535,044	2,544,619
利益剰余金	1,127,541	1,235,879
株主資本合計	6,198,629	6,326,117
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		45,942
その他の包括利益累計額合計		45,942
新株予約権	2,726	2,551
純資産合計	6,201,356	6,374,611
負債純資産合計	6,734,406	6,785,707

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
売上高	329,615	506,145
売上原価	126,122	195,702
売上総利益	203,493	310,442
販売費及び一般管理費	57,001	140,827
営業利益	146,492	169,614
営業外費用		
株式交付費償却	2,125	2,125
その他		103
営業外費用合計	2,125	2,228
経常利益	144,367	167,386
税金等調整前四半期純利益	144,367	167,386
法人税、住民税及び事業税	42,177	52,799
法人税等調整額	5,923	6,224
法人税等合計	48,101	59,024
四半期純利益	96,266	108,362
親会社株主に帰属する四半期純利益	96,266	108,362

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	96,266	108,362
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	8	45,942
その他の包括利益合計	8	45,942
四半期包括利益	96,275	154,305
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	96,275	154,305

## 【注記事項】

(追加情報)

当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
減価償却費	9,897千円	17,608千円
のれんの償却額	108 "	4,664 "

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)

## 1 配当金支払額

該当事項はありません。

## 2 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)

## 1 配当金支払額

該当事項はありません。

## 2 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社グループは、アルゴリズムライセンス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	7円53銭	8円15銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	96,266	108,362
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益金額(千円)	96,266	108,362
普通株式の期中平均株式数(株)	12,790,304	13,289,467
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	7円20銭	7円64銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額(千円)		
普通株式増加数(株)	587,396	900,828
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前 連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

## (重要な後発事象)

## (株式分割)

当社は、2019年2月13日開催の取締役会において株式分割による新株式の発行を行う旨の決議をしております。当該株式分割の内容は、次のとおりであります。

## (1) 株式分割の目的

投資単位当たりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

## (2) 株式分割の概要

## 株式分割の方法

2019年2月28日を基準日として、同日の最終の株主名簿に記録された株主の所有株式数1株につき、2株の割合をもって分割いたします。

## 分割により増加する株式

株式分割前の発行済株式総数 13,377,500株

今回の分割により増加する株式数 13,377,500株

株式分割後の発行済株式総数 26,755,000株

株式分割後の発行可能株式総数 40,000,000株

(注) 上記は2019年1月31日現在の発行済株式総数に基づく株式数であり、新株予約権の行使により株式分割の基準日までの間に変動する可能性があります。

## 分割の日程

基準日公告日 2019年2月14日

基準日 2019年2月28日

効力発生日 2019年3月1日

## 1株当たり情報に及ぼす影響

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における(1株当たり情報)の各数値はそれぞれ次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
1株当たり当期純利益	3.76円	4.08円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	3.60円	3.82円

## (3) その他

## 資本金の額の変更

今回の株式分割に際し、当社の資本金の額の変更はありません。

## 新株予約権の行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、2019年3月1日以降、新株予約権の行使時の払込価額を以下の通り調整いたします。

新株予約権の名称	調整前行使価額	調整後行使価額
第1回新株予約権	46円	23円
第2回新株予約権	46円	23円
第3回新株予約権	46円	23円
第4回新株予約権	66円	33円
第6回新株予約権	300円	150円
第7回新株予約権	300円	150円

## 2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2019年2月13日

株式会社PKSHA Technology

取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	植 草 寛
--------------------	-------	-------

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	坂 井 知 倫
--------------------	-------	---------

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	佐 藤 太 基
--------------------	-------	---------

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社PKSHA Technologyの2018年10月1日から2019年9月30日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（2018年10月1日から2018年12月31日まで）及び第1四半期連結累計期間（2018年10月1日から2018年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社PKSHA Technology及び連結子会社の2018年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。